

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）																			
認定を受けようとする学部・学科等	生活科学部	児童学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（児童学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係									
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目						教職専任教員				備考						
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教								
				必修	選択	学校種等	学科等												
中一種免（家庭）	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関す る専門的 事項	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。） 学校臨床心理学 児童臨床心理学演習 カウンセリング 社会心理学 家族心理学	家庭経営学概論 （含家族関係学及び家庭経済学）	2		中・高（家庭）	他	渡邊 淳一 （渡邊 淳一）		閻 琳 （閻 琳）		食物学科開設科目						
				被服学（被服実習を含む。）	衣生活論 （含被服学）	2		中・高（家庭）					他					食物学科開設科目	
				食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	食物学	2													
				住居学	住生活論	2		中・高（家庭）					他						食物学科開設科目
				保育学	保育学	2								蜂谷 俊隆 （蜂谷 俊隆） （蜂谷 俊隆）	藪田 弘美 （藪田 弘美）	市川 智之			
					子ども家庭福祉 社会福祉 子ども家庭支援論 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ	2 2 2 2 1													
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																	
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	家庭科教育法	1	1	小	同												
			家庭科教育法研究	4		中・高（家庭）	他												
			家庭科教育法Ⅰ 家庭科教育法Ⅱ	4 4		中・高（家庭） 中・高（家庭）	他 他												
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				29単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人											
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				6単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人											
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				29単位															
D. 教員の免許状取得のための選択科目				10単位															
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				11単位															

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	生活科学部	児童学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（児童学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考	
		授業科目	必修	選択		
中一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	学校支援活動	1		「大学が独自に設定する科目」の必修科目に加え、最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 1単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超過している単位数の合計 19単位						

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等		生活科学部	児童学科	入学定員 80	学 位 学 士 （児童学）		学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
			授業科目	単位数			
				必修	選択		
日本国憲法		2	日本国憲法	2			
体育		2	スポーツ健康講義	1			
			スポーツ健康実習	1			
外国語コミュニケーション		2	英語Ⅲ	1			
			英語Ⅳ	1			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2		2			
	情報機器の操作		情報リテラシーⅢ				

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等	生活科学部		児童学科	入学定員合計 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位				2. 認定を受けようとする免許状の種類 中一種免（家庭）				
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教			
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請する 学科等以外も 含む。） 160人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	幼・小							
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	幼・小		甲田 敦三					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		学校教育社会学	2	幼・小							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学Ⅰ	2	幼・小	妻藤 真彦						
				教育心理学	2	幼・小							
				発達心理学Ⅱ	2	幼・小							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の理解	1	幼・小							
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	幼・小									
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育指導論	2	小						情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1	小							
		特別活動の指導法		特別活動指導法	1	小							
		教育の方法及び技術		教育方法技術論・情報通信技術教育論	2	小							
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法											
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2	小							
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2	幼・小							
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											
	教育実践に関する科目	教育実習	5	事前事後指導（小学校）	1	小		（甲田 敦三）					
				教育実習（小学校）	4	小		（甲田 敦三）					
				事前事後指導（中学校）	1								
				教育実習（中学校）	2								
		学校体験活動											
		教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小・中）	2	幼・小							
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 中30単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 中5単位 ・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 中8単位					●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 中2人 ●教職専任教員数（各教科の指導法） 中（家庭）0人 ●必要教職専任教員数 中2人						

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。